

所沢市4Hクラブ 2年連続全国大会出場！！

平成28年3月8日、9日に国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された「第55回全国青年農業者会議」プロジェクト発表において、所沢市4Hクラブの木下芳直氏と吉田明宏氏が全国農業青年クラブ連絡協議会会長賞を受賞してから、早1年が経とうとしています。

平成28年度も、「『芋名月』に向けた里芋の提案」というテーマで西海陽介氏、栗原寛氏、町田弘貴氏がプロジェクト活動を発表し、所沢市4Hクラブは全国大会に2年連続で出場します。

全国青年農業者会議プロジェクト発表とは・・・

青年農業者の日頃の経営改善の取り組みや、グループ活動の成果を発表する場です。平成28年度は、「『芋名月』に向けた里芋の提案」というテーマで、



「中秋の名月」が別名「芋名月」と呼ばれていることから、少し早い9月に里芋を消費してもらうため、9月収穫に向けた生育から、収穫された小粒の里芋の販売までの取組について発表しました。

4Hクラブのシンボルマーク このマークを見たら、若手農業者ががんばっている証、応援をお願いします。



関東ブロック実績発表会にて優秀賞を受賞する、左から栗原寛さん、西海陽介さん、町田弘貴さん。

体験農場で講習・コンテスト・本格農作業体験！

所沢市が運営する市民農園（体験農場）では、利用者の皆様に農業を楽しく、より身近に感じていただくために、様々な取り組みを行っておりますので、ご紹介いたします！

●技術向上に向けた講習会

土作りや作物の栽培等について、年2回農場で講習会を実施しています。初心者の方も安心して農園をお楽しみいただけます。

トンネルやマルチの活用方法などについて、市内農家で自らも市民農園を運営する池田さんにご講義いただきました。→



H28 講義テーマ
4月 作付け計画・土作り
8月 秋の作付け・栽培管理

●区画・圃場コンテスト

10月に区画の使い方・作物の出来等を評価する区画・圃場コンテストを実施。『所さんの目がテン』にも出演している農工大の松村教授にも審査していただき、優秀な成績を収められた方には所沢農産物を贈呈いたしました。



↑平成28年度は、吉田農場ピンクポテトチップス、狭山茶、見沢畜産たかちゃんカレーを贈呈！



↑区画の有効利用、作物の生育状況、管理の適切さ、栽培上の工夫を審査します。

●本格農作業一日体験

希望者を募り、12月富岡地区の農地にて農家さんの指導のもと名産さといもの貯蔵作業など、一日農作業体験を実施しました。



←里芋の貯蔵作業の様子です。一塊となっている里芋は非常に重く体にこたえます。

【参加者の声】
体験農場の農地と違い、広い畑での作業は大変でしたが、貴重な経験になりました。さといもの大きさにも驚きました。

～次回利用者の募集について～

現在農場をご利用の方は、平成29年12月末までの利用となり、次回の利用者募集は平成30年1月の広報ところざわで行います！ご応募お待ちしております。※牛沼農場は現在も空き区画があるため、利用者募集中です！